

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 CL：池田 SL：南山す、福竹 スタッフ：松下、坂口、犬飼、本上
受講生：田中た、藤戸、義間、前川、矢古宇

2. 山域／ルート 三室山（冬山教室 第4回実技）

3. 交通手段 車

4. 行動記録

■入山日：2016年1月16日（土） 日帰り

三室高原市民の森駐車場（8:10）－三室山登山口（9:12）－標高1000m付近（9:40）－
三室山山頂（11:00）－標高1000m付近（13:00）－三室山登山口（13:15）－駐車場（13:40）

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

- ・ 積雪が少なかったため、夏道を辿り山頂をめざした。また、所要時間も予定より短かった。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

- ・ 特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

- ・ 特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

- ・ 例年になく暖冬で登山口の積雪はなく、山頂で約20cm程度であった。わずかではあるが、雪上歩行の練習（上りはツボ足、下りはアイゼン歩行）ができた。アイゼンの調整不足などの課題が見つかり、見直す良い機会となった。
- ・ 雪不足のため、予定していたラッセル技術とワカン歩行は実施できなかった。代わりに地形図とコンパスを用いたルートファインディングを主として実施した。
- ・ 比較的気候も穏やかであったため、山頂ではツェルトを使用したビバーク訓練を実施した。



報告者 池田 翔太郎

2016年1月26日